

PM 1:00～7:00 日火定休
中央区南1条東2丁目 和興ビル2階
TEL011-271-9577
oteshio.com

上質台湾茶／珈琲／手作りスイーツ
中央区南1条西5丁目 cuteビル6F
12:00～20:00 水曜日定休（日祝は19:00まで）
TEL: 011-232-0880
instagram.com/bundcafe/

有機農産物はもちろん、
こだわりの肉や魚・調味料にお菓子、
オーガニック化粧品・シャンプー、
エコ雑貨まで取り揃えています。

配達・引き
取りやっています

札幌市中央区大通西23丁目
TEL011(614)2406 FAX(614)3836
HP http://raru-organic.com

Since1991
これまでや…じゃなくて
これからや

地下鉄「菊水駅」1番出口スグ
電話/FAX 011-812-4915
http://korekaraya.dreamlog.jp/

写真・映像
フォトウイユ

札幌市中央区南1条東2丁目3-2
マンロビル地下1階 テレビ塔徒歩2分
バスセンター前駅
徒歩・徒歩バス乗り場より徒歩10分

No Beauty No Life
中央区南1条西10丁目4-1 加森ビル2F
TEL/FAX 011-299-9070
green-midget@vodafone.ne.jp
hairmidget.inu.chiba

アートギャラリー
CAFE

札幌市中央区南1条西21丁目2-20
TEL011-802-6837
FAX 011-802-6837
Twitter @adanoniki

わんちゃんのためにできること・・・
www.doggy-life.jp
Tel.FAX 011-707-8182

五幸と
美味しい
クラフトビール

中央区南1条西19丁目2-5F
TEL/FAX 011-802-6837
(月～土) 14時～22時 (日) 12時～18時
Twitter @adanoniki

世界を感じるブックカフェ
札幌市中央区南1条西1丁目2
大栄ビル5F
TEL/FAX 011-206-7376
12:00～22:00 年中無休

～心と身体・癒しのひととき～
週末だけの隠れ家
Body Care SALON
ご予約はこちら

ボディケア 60分 5,000円～
ヘッドセラピー 45分 5,000円～
円山公園駅より徒歩5分 @eureka.4136

くさかくばん 店
札幌市中央区南3条西八丁目七の三（狸小路八丁目）
電話番号：（011）210-7318
店舗営業日：金・土・日・月
営業時間：11時～19時（日曜日17時まで）
www.kusaka.net

日々のごはんと諸々
札幌市中央区南11条
西23丁目3-17
Tel: 011-532-8588
HP: pippin-style.co
@pippin.sapporo
13:00～20:00 L.O.19:00
日・月曜定休、火曜不定休

土地・建物の登記業務及び境界測量
TEL：011-688-6890
〒064-0912
札幌市中央区南12条西20丁目2番17-204号

新加坡酒樓
WELCOME
歡迎光臨
SALAMAT DATANG
札幌市中央区南3条西7丁目5番地（狸小路7丁目）
TEL 011-272-8070 営業時間18:00～24:00 / 水曜定休

札幌市西区小沢町1丁目
090-1307-6669
yayayagi@mac.com
土、日、夜、夜営業
11時～15時
夕食は随時・要予約
山の家庭料理

asa
器と手仕事の小さな店
@asa_utsuwa

フランス語学校／フランス文化センター
札幌アリアンス・フランセーズ
中央区南2条西5丁目10-2サンワード南2西5ビル2F
TEL: 011-261-2771 http://www.afsapporo.jp

中国茶とおかし
奥泉
朝は目覚めのお酒、
午後は香り高い「武夷岩茶」で。
〒071-1434 北海道札幌市中央区南4条西2番
011-666-0280
営業日 火曜・水曜
営業時間 7:00～11:00 / 13:00～16:00
※期 8:00～11:00 / 13:00～16:00

Fumi Factory 2025
- 婦人服 子ども服 スリングの個展 -
9/30(火)～10/5(日) 11時～17時
コンチネンタルギャラリー（南11・北洋館7F）
HP fumifactory.jp @fumi_factory

★EVENTS		
知られざるイギリスの映画作家アンドレア・アーノルド特別上映		
10.3 (金)	「ワザリング・ハイツ ～嵐が丘」	10.4 (土) 「COW/牛」
9.26 FRI	「遠い山なみの光」 石川慶監督トーク&ティーチイン	
9.26 FRI	「風たちの学校」 田中健太監督トーク&ティーチイン	
10.11 SAT	「播さぶられる正義」 上田大輔監督トーク&ティーチイン	
10.11 SAT	「陽なたのファーマーズ フクシマと希望」 小原浩靖監督トーク&ティーチイン	

FRIDAY CINEMA		Vol.250	溶岩の家 ペドロ・コスタ監督連続上映
金曜日の夜は映画を観よう！		10.24	後の作品群につながる場所カーボベルテが初めて登場。カーボベルテの言葉や習慣、気候、歴史などを作中に取り入れながら、荒々しい色彩で描く。
Vol.247	9.26	9.26	星より静かに
不登校を経験した監督が学んだ学校を、四季の移り変わりを通じて自らカメラに収めていく。泣いたって傷ついたって大丈夫、この学校なら受け入れてくれる。		10.31	55歳でADHDと診断された君塚匠監督は、「一人でも多くの人にこの症状を知ってもらい、生きやすい社会になってほしい」と制作した。
Vol.248	10.10	11.14	灰となっても
リスボン郊外のスラム街フォンターニャス地区に住む人々をキャストに起用し、底辺の生活の厳しさを圧倒的リアリズムで描く。		11.14	2019年、香港で民主化を求める抗議運動が広がり、若い世代の勇敢さと恐れを知らない、対する警察当局の冷酷さと残酷性を最前線で記録した。
Vol.249	10.10	11.21	東京予報
コスタ監督自身が経験した映画史と自国の記憶を色濃く反映しながら、父親を殺した青年の物語を美しいモノクローム映像で描く。		11.21	「ソフレ」「茶飲友達」の外山文治監督の最新短編集。東京の「かたすみのひかり」をコンセプトにした全くジャンルの異なる作品群。

藤原さくら「初恋のにおい」

公式 YouTube

CWF / AMUSE / Tiny Jungle Records

CWF制作MV公開中

北海道で働く人の、シゴトメディア。

シゴトメディア

THEATER KINO

11月7日公開

旅と日々

ロカルノ国際映画祭最高賞・金豹賞&ヤング審査員賞W受賞

毎日が旅の途中だー

強い日差しが注ぎ込む夏の海。文庫本を片手に海を眺める男が陰のある女に出会い、ただ時を過ごす…。脚本家の李は「自分には才能がない」と行き詰まりを感じて旅に出る。冬、トンネルを抜けるとそこは一面の銀世界。屋根に雪が積もりその重みで今にも崩れそうなおんぼろ宿。ものぐさな宿の主・ベン造と出会う。暖房もなく、まともな食事も出ず、布団も自分で敷く始末…。二人のなんともさぐりさぐりの絶妙な間合いが面白く、言葉を発すると息が白くなり（これは北国に暮らす人はどのくらいの寒さかわかりますね）、可笑しみが込み上げてきます。

原作のつげ義春さんはマンガを芸術の域まで高めたフランスでは「漫画界のゴッダール」と評される稀代の漫画家。作品の中でも「海辺の叙景」と「ほんやら洞のぺんさん」が大好きだという三宅唱監督、「読むたびに印象が強烈に変わったり、何度読んでも面白いのがつげ義春さんの漫画の魅力だと思うのですが、この2作品が特に好きです。こんな名作を映画にしてみたいのだろうか」と逡巡もしましたが、夏と冬を組みあわせることでそれぞれの魅力もより味わえるのではないだろうかとか、いろいろなことを考えました。また自分自身、ここを離れてどこか遠くに行きたいというか、いろいろ捨てて全部真新しくやり直したいというような思いが頭に浮かぶことも多かったので、つげさんの旅の捉え方、または日常生活の捉え方に惹かれていたのだと思います。夏の上津島、冬の庄内地方、それぞれの天気や土地を体全体で感じ、映画でしかできないような方法で、なんとか波や風や天候の変化、その土地の見えない空気まで捉えたいと思って撮影に臨んだので、いつも以上に感覚が研ぎ澄まされていくような撮影現場でした。」

監督は撮影前にスタッフみんなにこのようなお手紙を渡したそうです。

「僕たちが捉えようとしているのは蠅蠅の炎のようなものです。あるいは粉雪の中に飛んでいる羽毛を見つけるような仕事をこれからします。ひょんなことですぐ消えて、見えなくなるものです。だから、例えるなら、満員の映画館や舞台で、観客全員がリラックスしながらも息を吞んで見つめているような現場環境を作りたいです。僕たちが穏やかに集中して粛々と1カットずつ撮影して行けば、ちょっとした笑いや瞬きこぼれる哀しみが力強くはっきりと伝わるはずですよ」と。（一部抜粋）

今号のごあいさつ

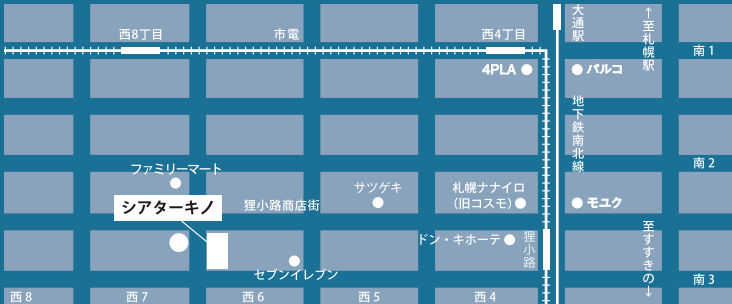
監督からこのようなお手紙をいただいたら体に力がこみ上げてきそうですね。ひとつの作品を作るために集まったスタッフを信頼して一緒に作ろうという喜びがあるから、ひとの内面、その背景にある時間と空気までも紡ぎ出し、その豊かさに触れた時ひとは言葉にできないほどの深い愛を感じるのかもしれません。

今年は早川千絵監督「ルノワール」に始まり、上映が始まった石川慶監督「遠い山なみの光」、秋には三宅唱監督「旅と日々」と、キノに何度も来ていただいていた私たちが信頼し応援している監督たちの作品が続々公開、本当にうれしいです。「遠い山なみの光」では急遽9月26日石川慶監督のゲストトーク&ティーチインが決まり、1月には「早川千絵映画祭」を予定しています。

「最悪なことがたくさん起きている世界で、映画に何ができるだろうと繰り返し考えていました。この映画を作っている間、何度も映画に対する愛や信頼、この世界に対する愛を感じました。完成した映画を通して皆さんと共有できたら、それほど幸せなことはない」とロカルノで受賞スピーチした三宅監督。私たちが映画と共にあることはまさにこのような気持ちなのではないでしょうか。

支配人 中島ひろみ

- 2025年度 KINO 会員募集中！ ご利用期間：～2026年5月31日まで
- 締め切り：ビュッテジ会員7月31日まで / スタンダード・シニア・学生会員11月30日まで
- 「若き日の映画本」キノにて発売中



札幌市中央区狸小路6丁目南3条グランドビル2F
TEL 011 231 9355
www.theaterkino.net / webmaster@theaterkino.net

第78回
ロカルノ国際映画祭
金豹賞グランプリ&
ヤング審査員特別賞W受賞

MOVIE LINEUP
2025.9-11

THEATER KINO

